

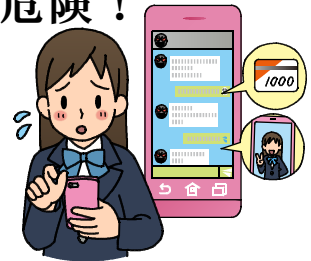
第30号

# 一歩前進 校長室からのつぶやき

私自身が思っていること、考えていることをつぶやきたいと思います。

## スマホ（電子端末）便利！ 一方で危険！

スマートフォンは、現代ではなくてはならないものといってもいいのではないかと思います。全てというほど、あの小さな端末で様々な情報が得られ、意思を伝えることができる極めて便利な道具です。



今の大人（30歳以降～？）は、次第に端末が普及した時代でしたので、その便利さをとても実感し、素晴らしい道具だと思っています。

現代の子供たちは、生まれた時から手に触れられる時代なので、私達のような大人と一緒にすることはできません。しかし、一方で今の大人が、学生時代だった時と比較して、何か大切な力を手に入れにくい環境になったのではないかと考えています。

例えば、覚える力や考える力（思考力）等です。私達の学生時代は、様々なこと覚えていました。漢字、英単語、重要語句、公式、地名、記号、電話番号等々。また、いろいろなことを条件として、子供なりに考えたり、判断したりして、最適解を求め、自分の脳を訓練していたように思います。

しかし、今は、ボタン一つで瞬時に応えてくれます。

さて、オーストラリアでは、最近議会でSNSの運営会社に16歳未満の子どもがSNSを利用できないような措置を講じることを義務づけ、違反した場合は、会社に最大で日本円でおおよそ49億円の罰金が科される法律が可決されました。保護者や子ども自身への罰則はありませんが、オーストラリアでは近年、子どもたちがSNSにのめり込み、日常生活や心の健康に悪影響が出ることへの懸念が高まっているほか、悪質ないじめにあったり、性被害にあったりする事態が相次ぎ、保護者を中心に規制を求める声が高まっていたとのことです。こう考えるとスマホ（電子媒体）は、使う人により、良くも悪くもなることになります。本校では、買い与えるのは保護者ですので、保護者責任のもとで対応してもらうことが基本と考えています。しかし、扱うのは中学生なのですから、その使い方については、家庭と学校で情報教育をしていかなければと考えます。

SNSの情報は、正しくない情報もたくさんありますので、発信元が本当に信用できる機関なのか判断することが大切です。だからこそ、スマホの使い方には責任をもってほしいです。決して、誹謗中傷や犯罪に巻き込まれるような使い方は、未来にも影響するかもしれないことを自覚しておいてください。

来週からは冬休みにも入ります。正しいスマホの使い方をもう一度確認し、周りに迷惑をかけないようにお願いします。